

2023年JMRC中部ジムカーナ 東海シリーズ（全5戦） 共通特別規則書



<http://www.imrc-chubu.jp/>

2023年 2月25日発行

公 示

本競技会は一般社団法人日本自動車連盟（以下「JAF」という）の公認のもとに、FIAの国際モータースポーツ競技規則に準拠したJAFの国内競技規則とその細則、JMRC中部共通規則とJMRC中部ジムカーナノダートトライアル選手権規定、スピード競技開催規定および本競技会の特別規則に従って開催される。

第1条 競技会の名称

2023年JMRC中部ジムカーナ東海シリーズ

第2条 競技種目

ジムカーナ

第3条 競技格式

下記第4条に記載（D：準国内、E：地方、F；クローズド）

第4条 開催日程

第1戦 3月 5日（日）E, F
第2戦 5月14日（日）E, F
第3戦 6月11日（日）D, F
第4戦 9月10日（日）E, F
第5戦 10月 8日（日）E, F

第5条 開催場所

美浜サーキット・クニモト
キョウセイドライバーランド
鈴鹿サーキット南コース
キョウセイドライバーランド
美浜サーキット・クニモト

第3戦は地方選手権と併催のため、詳細は専用特別規則書を参照

第6条 オーガナイザー

第1戦	アールエスタケダ	(RST)
第2戦	チームエムアイ	(M-I)
第3戦	名古屋レーシングクラブ	(NRC)
第4戦	チームリミット	(LIMIT)
第5戦	パームタウン	(PALMTOWN)

第7条 大会役員および組織委員会

大会会長 公式通知にて発表
 組織委員長 //

組織委員 //

組織委員 //

第8条 競技主要役員

審査委員長 公式通知にて発表 審査委員 公式通知にて発表
 競技長 // コース委員長 //

計時委員長 // 技術委員長 //

救急委員長 // 事務局長 //

認定救急安全委員 //

第9条 参加車両

当該年国内競技車両規則第3編スピード車両規定に適合したP・PN・SA・SAX・AE車両とする。

*の記号のあるクラスは下記条件を含み使用タイヤの制限を行う。

RA車両：当該年スピードSA/SAX車両規定に適合した車両で下記①④を満足した車両とする。

RPN車両：当該年スピードPN車両規定に適合した車両で下記④を満足した車両とする。

RA2000車両：当該年JMRC中部RA2000車両規定に適合した車両で、規定に適合し車両で下記①④を満足した車両とする。

車両規則はJMRC中部発行のモータースポーツハンドブックおよびJMRC中部HPに記載する。

RA660車両：当該年JMRC中部ミドルシリーズRA660車両規定に適合した車両で、下記①④を満足した車両とする。（詳細は最終ページ参照）

C PN車両：当該年スピードPN車両規定に適合した車両で下記③を満足した車両とする。

CRA車両：当該年スピードSA/SAX車両規定に適合した車両で下記①③を満足した車両とする。

CL（チャレンジ）車両：陸運局保安基準適合車両で下記①②を満足した車両とする。

①タイヤサイズ

競技会開催場所内に限り、タイヤおよびホイールサイズを規制なく変更することができる。ただし、最大負荷能力は満足すること。

②CL車両の使用タイヤの制限

下記に示す通称Sタイヤの装着を禁止する。

タイヤ製造者	ブランド名	使用が認められないタイヤ銘柄
住友ゴム工業(株)	DIREZZA	93J/98J/01J/02G/03G
(株)ブリヂストン	POTENZA	520S/540S/55S/11S
東洋ゴム工業(株)	PROXES	FM9R/08R/881/888/888R/RR
横浜ゴム(株)	ADVAN	021/032/038/039/048/050
Hankook Tire Co.Ltd.	Ventus	Z214/TD
Kumho Tire Co.Ltd.	Ecsta	V710/V70A
製造者問わず	競技用タイヤ・セミレーシングタイヤと判断されるタイヤ ※競技用タイヤ ニレース・ラリー・ダートトライアル・ジムカーナ用タイヤ 86/BRZ Race指定タイヤ含む	

③コントロールタイヤの使用

その詳細は「当該年JMRC中部ジムカーナ コントロールタイヤクラス」に記載。

<http://www.imrc-chubu.jp/home/news/id/871/>

コストコントロールタイヤコスト

1) 部会が定めるタイヤの1本単価が基準コストより安いタイヤでなければならない。
2) タイヤは競技会当日webで閲覧できるネットショッピングなどの広く販売されているサイトで価格を確認できること。
3) 販売が終了したタイヤについては1年間の猶予期間を設ける。その場合領収書などの提示をしなければならない。また自身だけの特別単価であってはならない。
4) 溝の深さは新品時、一番深いところで4.5ミリ以上あること。
5) 見た目がスリックタイヤまたはSタイヤのように溝が少ないタイヤは禁止する。シーランド比は25パーセント以上とする。(判断はジムカーナ部会に委ねる)
6) 基準コスト(1本の税抜き価格) 15インチ以下:1.1万円, 16インチ:1.6万円, 17インチ:1.9万円 18インチ:2.4万円, 19インチ以上:2.8万円
7) 基準コストは予告なく変更される場合がある。
8) 使用できるタイヤ例 TOYO (R1R), SHIBATIRE, ZESTINO, NANKANG, ATR, KENDA, GOODRIDE, FEDERAL, TRI-ACE, SAILUN, GT RADIAL, RYDANZ, Zeknova, VALINO, INTERSTATE, NEXEN, KUMHO, Hankook, NITTO
9) トレッドウェアについては特に設けないが、あまりにも激しく減るタイヤが確認された場合は、シーズン途中でも規則変更することがある。

④RPN・RA・AT車両の使用タイヤの制限

下記に示すタイヤの装着を禁止する。

詳細は、「2023年JMRC中部ジムカーナ選手権・ミドルシリーズ RPN・RA・ATクラスのタイヤに関する規則」による。

2022年10月15日以降に国内で販売が開始されるタイヤの使用を制限する場合、販売開始後90日以内にJMRC中部ホームページ上で公示するものとする。(公示されなかった場合は原則使用可能)

タイヤ製造者	ブランド名	使用が認められないタイヤ銘柄
住友ゴム工業(株)	DIREZZA	02G/03G/ /B02/B03/B04/B05/B10
(株)ブリヂストン	POTENZA	55S/11S/05D/06D/07D 08D/09D/12D
東洋ゴム工業(株)	PROXES	888/888R/RR
横浜ゴム(株)	ADVAN	048/050/052/08B
日本グッドイヤー(株)	EAGLE RS-Sport	V-SPEC/R2-SPEC/R3-SPEC R4-SPEC
Hankook Tire Co.Ltd.	Ventus	Z214/TD
Kumho Tire Co.Ltd.	Ecsta	V710/V700/V70A
製造者問わず		競技用タイヤ・セミレーシングタイヤと判断されるタイヤ ※競技用タイヤ ＝レース・ラリー・ダートトライアル・ジムカーナ用タイヤ 86/BRZ Race指定タイヤ含む

第10条 クラス区分

*：タイヤ規則対象クラス

1) JMRC中部タイトル認定クラス

- AT オートマチック限定免許で運転できるP・PN・AE・RA車両*
- CPN1 2輪駆動でコストコントロールタイヤのPN車両*
- RPN1 気筒容積1600cc以下の2輪駆動（FF、FR）のRPN車両*
- RPN2 気筒容積1600ccを超える2輪駆動（FF、FR）のRPN車両*
- RPN3 気筒容積1600ccを超え2000cc以下の2輪駆動（FR）のRPN車両のうち、FIA/JAF公認発行年またはJAF登録年が2012年1月1日以降の車両*
- RPN4 RPN1、RPN2およびRPN3に該当しないRPN車両*
- CRA1 2輪駆動でコストコントロールタイヤのRA車両*
- RA1 前輪駆動のRA車両*
- RA2000 気筒容積2000cc以下の自然吸気エンジンの後輪駆動のRA車両*（車両規定はRA2000車両規定を運用）
- RA2 後輪駆動のRA車両*
- RA3 4輪駆動のRA車両*
- SA1 気筒容積1600cc以下の2輪駆動のSA/SAX車両
- SA2 気筒容積1600ccを超える2輪駆動のSA/SAX車両
- SA3 4輪駆動のSA/SAX車両

2) JMRC中部タイトル認定外クラス

- EX RPN・PN・RA・SA・SAX・P・AEの車両で参加する本規則書第11条2)に該当する上級者
- CL1 2輪駆動のCL車両*
- CL2 4輪駆動のCL車両*
- RA660 気筒容積660cc以下のRA車両*

注）第3戦は地方選手権と併催のため、認定外クラスは設定しない。

第11条 参加資格

1) JMRC中部タイトル認定クラス

- (1) 地方格式以下の競技会については当該年度JAF発給の競技運転者許可証の国内A、又は国内Bを有すること。
準国内格式の競技会については当該年度JAF発給の競技運転者許可証の国内B以上を有すること。
- (2) JMRC中部に加盟しているクラブ、団体に所属している者に限る。但し、参加人員に余裕がある場合はその限りではない。
- (3) JMRC中部に加盟しているクラブ、団体に所属している者はJMRC中部共済に加入していること。
その他の者は、JMRC中部共済の保障額以上の競技に有効な傷害保険等に加入していること。
- (4) 当該年度全日本シードドライバーは参加できない。（クラス変更も不可）

2) JMRC中部タイトル認定外クラス

- EXクラス：当該年度JMRC中部ジムカーナシードドライバー、当該年度全日本ジムカーナシードドライバー、主催者が参加を認めた上級者（前年の地方選手権シリーズ6位以上）。
ただし、上記の(1)～(3)の参加資格を満たすこと。
- CLクラス：当日有効な普通自動車運転免許証所持者とする。
上記の(3)～(4)の参加資格を満たすこと。
ジムカーナイベント出場経験が2～3年以内の初心者を対象としており、主催者の判断で参加受理をしない場合がある。
- RA660：上記の(1)～(4)の参加資格を満たすこと。

第12条 参加台数

- 1) 150名 先着順 (第3戦は地方選手権併催のため専用特別規則書参照)
- 2) 同一選手は、1クラスしか参加出来ない。
- 3) 同一車両による重複参加は同一クラスのみで2名迄とする。
但し、EXクラスおよびCLクラスとの重複は認められる。

第13条 参加料

*参加申込みは大会ごと各主催者へ申込み下さい。(第19条に記載)

第14条 参加申し込み期間

競技会開催日の1ヶ月前から10日前の木曜日迄必着
(第3戦は地方選手権併催のため専用特別規則書参照)

第15条 タイムスケジュール

ゲートオープン	公式通知にて発表
受付	//
車検	//
コース下見	//
ドライバースブリーフィング	//
第1ヒート	//
表彰式	//

注) JMRC中部HPおよび各主催者HPにて発表

第16条 順位の決定

原則として2ヒート行い、その内の良好なタイムを採用し最終の順位(競技結果)成績とする。同タイムの場合は下記に従い順位を決定する。
ただし、2ヒートの合計タイムを採用し最終の順位(競技結果)とする場合は、参加申込み開始前までに公式通にて発表する。

1. 2ヒートのうち良好なヒートのタイムを採用する場合
 - 1) セカンドタイムの良好な速い者
 - 2) 排気量の小さい順もの
 - 3) 競技会審査委員会の決定
2. 2ヒートの合計タイムを採用する場合
公式通知にて発表する。
3. 上記以外にて順位を決定する場合は、公式通知にて発表する。

第17条 賞典

- 1) JMRC中部タイトル認定クラス
賞典対象は各クラス参加人数の25% (少数点以下は切り上げ)とし、6位を上限とする。(公式通知にて発表)
賞典対象者には3位までトロフィーまたは楯を授与する。
- 2) JMRC中部タイトル認定外クラス: EXクラス, RA660およびCLクラス
順位決定および賞典は公式通知にて発表。
- 3) 女性運転者は該当者を抜粋し参加する車両クラス1位のベストタイムとのタイム差で順位を決定して賞典を与える。(ウィメンズクラス)

第18条 シリーズポイント

- 1) 各クラス3回の開催でシリーズの成立とする。
- 2) 各クラス3名の参加受理でクラス成立とする。
- 3) JMRC中部タイトル認定クラスおよびRA660クラス参加者全員に得点を与えられる権利を有する。但し、シリーズの順位は最終戦までにJMRC中部に加盟しているクラブ、団体に所属し競技に参加した者に与えられる。未所属の場合はシリーズ順位が抹消され、下位の者に繰り上げられて与えられる。
- 4) シリーズポイントは各クラス下記の得点があたえられる。

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
20	15	12	10	8	6	4	3	2	1

- 5) 女性運転者は該当者を抜粋し参加する車両クラス1位のベストタイムとのタイム差で順位を決定して別途得点を与える。(ウィメンズクラス)
タイム差が同じ場合は、同順位として同得点を与える。下位の者の順位は繰り上げない。
- 6) パワーステージ制度
ミドル戦活性化を目的としたパワーステージ制度を設ける。
 - ①内容；東海シリーズのシリーズポイントに北陸シリーズ2戦分のポイント(パワーポイント)を追加申請できる。
会場ボーナスポイントとしてパワーポイント申請する1会場につき1回30%(小数点以下切り捨て)のポイントを加算できる。
 - ②対象クラス；ミドル戦のエキスパートクラス、ストリートクラス、クローズドクラス、チャレンジクラスを除く全クラスを対象とする。
 - ③適用方法
 - *クラス；同等のクラスで参加しなければならない。
 - *適用；申請したいシリーズの最終戦にエントリーし受理されなければ、パワーポイントを申請できない。選手個人は東海シリーズと北陸シリーズのどちらか一方しかパワーポイントを申請できない。
 - *ポイント；獲得したポイントで最も得点の高い2戦分をパワーポイントとできる。取得目的でのエントリーは3戦までとし、4戦以上エントリーした場合は申請できない。
パワーポイント取得目的でエントリーし、参加クラス不成立の場合は通常の50%(小数点以下切り捨て)のポイントを取得できる。最終戦当日の参加受付時に必要事項を記入して事務局に申請すること。申請する時点で獲得していないポイントを見込みで申請することはできない。
- 7) 得点合計の対象(有効戦数)
得点合計の対象は、成立した当該クラスの競技会80%(小数点以下四捨五入)とし、高得点順に合計する。但し、得点合計の対象が成立3競技会の場合は、すべての競技会が得点の対象となる。
- 8) 同点の場合は地方選手権規定に準ずる。

第19条 シリーズ表彰

- 1) JMRC中部タイトル認定クラスのシリーズチャンピオンはJMRC中部より表彰される。
- 2) シリーズ表彰は最終戦終了後、最終戦の会場または後日、別会場で行う。
- 3) シリーズ表彰の対象は各クラス上位6名迄とする。
但し、参加台数が少ないクラスは対象を減らす場合がある。
- 4) シリーズ表彰には本人、又は代理人の出席なき場合は表彰しない。

第20条 参加申し込み&問い合わせ先

・参加料

1) JMRC中部タイトル認定クラス

第1, 2, 4, 5戦; 12, 000円(弁当無)
(第3戦は地方選手権併催のため専用特別規則書参照)

注1) 全戦対象; JMRC中部に加盟のクラブ、団体に所属していない者は
上記+1, 000円の参加料が必要。

2) JMRC中部タイトル認定外クラス

EXクラス; 8, 000円(弁当無)

CLクラス; 6, 000円(弁当無、講師、慣熟走行1本付き)

RA660; 12, 000円(弁当無)

第1戦 3月 5日(日) E, F RST 美浜サーキット・クニモト

RST Spring GYMKHANA

〒468-0013 名古屋市天白区荒池2丁目1315番地

アールエスタゲダ内 東海シリーズ事務局

TEL 052-802-0647 /FAX 052-802-0841

<http://www.rstakeda.com/>

第2戦 5月14日(日) E, F M-I キョウセイドライバーランド

M-I 協和整美 CUP 2023

〒435-0015 浜松市東区子安町302-7

(有)エムファクトリー内 東海シリーズ事務局

TEL 090-8151-5407 /FAX 053-467-2088

<https://emuai2008.amebaownd.com>

第3戦 6月11日(日) D, F NRC 鈴鹿サーキット南コース

**第3戦は地方選手権と併催のため、詳細は専用特別規則書を
確認してください。**

第4戦 9月10日(日) E, F LIMIT キョウセイドライバーランド

リミットテクニカルジムカーナ

〒472-0045 知立市長篠町新田東23-7

株式会社ゼスト内 東海シリーズ LIMIT事務局

TEL 0566-83-0030 /FAX 0566-83-0031

<http://www.t-zest.com/>

第5戦 10月 8日(日) E, F PALM TOWN 美浜サーキット・クニモト

明正 シビルテックAles 602PTG CUP ジムカーナ

〒446-0007 安城市東栄町2-7-13

ジムカーナ事務局 岩月 辰文

TEL 080-5168-5417 /FAX 0566-98-1986

<https://palmtown.car.blog/>

第21条 付則

- 1) 本特別規則書に記載されない競技に関する細則は、FIAの国際モータースポーツ競技規則に準拠したJAFの国内競技規則とその細則、JMRC中部ジムカーナ選手権規定および共通規則に従って開催される。
- 2) 本規則及び競技に関する諸規則の解釈に疑義が生じた場合は、競技会審査委員会の決定を最終とする。
- 3) オーガナイザーは、理由を明示することなく参加を拒否することが出来る。この場合の参加料は返却手数料として参加料から1000円を差し引いて申込者に返金する。
- 4) 参加受理はJMRC中部HPと各主催者HPにてリストで通知する。受理リストを確認できない場合は主催者に連絡すること。
- 5) タイムスケジュールをJMRC中部HPおよび各主催者HPにて公式通知で発表する。

RA660車両規定

RA660クラス：気筒容積660cc以下のRA車両

- ① 駆動方式は問わないRA車両とする。
- ② 排気量 気筒容積 660cc 以下で過給機の有無は問わないものとする。
上記の排気量以下であればハイブリッド車両での参加も認められる。
- ③ 車両本体価格：305万円以下とする。
当該自動車製造者発行の量産車カタログの同一車両型式に記載される車両本体価格を基準とする。
- ④ 自動車検査証の初度登録年月については不問とする。
- ⑤ 参加可能車種（例）
ミラ・エッセ・コペン・リーザ・アルト・アルトターボRS・アルトワークス
カプチーノ・セルボ・ワゴンR（AZワゴン）・N-ONE・ビート・S660
Zターボ・トゥデイ・ライフKei（ラピュタ）・ミニカ・アイ・ekスポーツ
ツイン・R2・ブレオ・ハスラー・ネイキッドなど